

令和9年度

奨学資金貸付申し込みを受け付けます

来年4月に高等学校などに進学予定で、要件を満たす方に、奨学資金の貸付を行います。※事前に電話予約が必要



板橋区奨学資金

▶内容＝表参照▶受付期間＝10月1日(木)～23日(金)▶対象＝区内在住の中学3年生▶申込・問＝保護者同伴で、直接、地域福祉連携課福祉資金係(区役所8階⑩窓口)☎3579－2353

東京都母子及び父子福祉資金

▶内容＝表参照▶受付期間＝随時▶申込・問＝直接、お近くの福祉課
●板橋福祉課☎3579－2322
●赤塚福祉課☎3938－5126
●志村福祉課☎3968－2331

奨学資金			板橋区奨学資金		東京都母子及び父子福祉資金	
主な借受資格要件			● 区内に1年以上引き続き居住している ● 経済的理由で修学が困難 ● 連帯保証人が2人必要		● ひとり親家庭で、19歳以下のお子さんを扶養している ● 都内に居住している ● 原則、連帯保証人が1人必要	
貸付の対象となる学校 (進学先)			高等学校・高等専門学校・専修学校(高等課程)			
貸付金額 (限度額)	入学準備金	国公立	8万円	16万円		
		私立	20万円	42万円		
	毎月の学費 (月額)	国公立	1万7000円	自宅通学	2万7000円	
				自宅外通学	3万4500円	
		私立	2万9000円	自宅通学	4万5000円	
				自宅外通学	5万2500円	
返済方法		卒業後、据置期間1年経過の後、15年以内の年賦・半年賦・月賦のいずれか		卒業後、据置期間6か月経過の後、20年以内の年賦・半年賦・月賦のいずれか		

※貸付金額は、改定する場合あり。各資金の重複申請不可。
※板橋区奨学資金の入学準備金は、申請者の父母が病気・事故などで死亡している場合または重度の後遺障がある場合、2万円加算。
※東京都母子及び父子福祉資金は、大学・短期大学・専修学校(専門課程・一般課程)も対象。

10月は3 R推進月間

環境に配慮した取組を考えて行動しよう

区では、SDGs(持続可能な開発目標)を見据え、資源を大切に、ごみを減らす活動を推進しています。日頃から環境にやさしい身近な取組を意識して、実践していきましょう。

Reduce (リデュース)
ごみの量を減らしましょう



Reuse (リユース)
繰り返し使いましょう



Recycle (リサイクル)
資源として活かしましょう



問 合

資源循環推進課資源循環協働係☎3579－2258

「かたつむりのおやくそく」を実践しよう

区では、3 Rの考え方を発展・拡大させた「かたつむりのおやくそく」を合言葉に、板橋かたつむり運動を推進しています。

かたつむりのおやくそく



紙類は正しく出しましょう

- 新聞、雑誌・雑紙、段ボールに分け、種類別にひもで十字に縛る
- 段ボールは、たたんで出す
- コーティング紙、汚れ・においがついた紙は可燃ごみに出す
- 集積所の資源持ち去り・放火を防ぐため、収集日当日の朝8時までに出す

衣類・雑貨・家具をリサイクルしよう

リサイクルプラザでは、家庭で不用になった衣類・雑貨・家具を回収し、安い価格で販売しています。回収条件など詳しくは、同プラザホームページをご覧ください。
▶問＝同プラザ☎3558－5374

拠点回収を利用しよう

廃食用油、古布・古着・毛布、使用済小型家電の回収場所を、公共施設などに設けています。
※詳しくは、区ホームページをご覧ください。
▶問＝資源循環推進課清掃事業係☎3579－2218



▲詳しくはこちらから

ハブラシリサイクル

使用済み歯ブラシを回収し、プラスチック再生品にリサイクルする活動を行っています。
▶回収ボックス設置場所＝各児童館・区立各図書館(一部図書館を除く)・一部の区内商店街など※詳しくは、区ホームページをご覧ください。



▲詳しくはこちらから

ごみ・リサイクルで迷ったら…

板橋区LINE公式アカウント・Instagramで、ごみ・リサイクルに関する情報を確認できます。※主な機能など詳しくは、区ホームページをご覧ください。



▲LINE公式アカウント



▲Instagram

いたばしみんなの食べきりチャレンジ運動を行います

区内の食品ロスを減らすため、参加協力店(飲食店・小売店など)で、食べきりの呼びかけやハーフサイズメニューの提供などを行います。

